

Recital de piano à quatre mains

~ 150e anniversaire de la naissance de C. Debussy ~



Shizuka Shimoyama

写真: 中村義政

下山静香 Shizuka Shimoyama

桐朋学園大学卒、同・室内楽研究科修了。藤井一興、小川京子、H.P.ロジェ、青柳いづみこの各氏他に師事。京都フランス音楽アカデミーに参加(1991~94)。フランスではリヨン、サロン・ド・プロヴァンス他のマスタークラス、音楽祭で研鑽。ラディオ・フランスに出演。99年、文化庁派遣芸術家在外研修員として渡西、R.M.クチャルスキ、A.デ・ラローチャ他に師事。スペイン各地で演奏活動を行う。帰国後はリサイタル、室内楽シリーズ、レクチャーコンサートをはじめ、各地で活発な活動を展開。室内楽も重要な活動軸とし、海外著名アーティストとの共演も重ねている。フランス仕込みの繊細な音色、ラテン系音楽でみせるリズム感に定評がある。これまでに4枚のCDをリリース。NHK・FM、NHK・BS、TBS・BSなどに出演のほか、共著書籍、楽譜の校訂・解説、書評やエッセイなど執筆分野でも活躍。現在、東京藝術大学、桐朋学園大学各非常勤講師。

高橋 舞 Mai Takahashi

桐朋学園大学音楽学部演奏学科ピアノ専攻卒業。2007年6月オーストリア国立モーツァルトウム音楽大学大学院修士課程ピアノ演奏科修了。バッハに関する修士論文は最高評価を獲得。そのほかに同大学院にて1台4手を、チェンバロと室内楽をウィーン国立音楽大学にて学ぶ。2005年ザルツブルク・スタインウェイ・ホールにてソロリサイタルを開催。同年イタリア、トリエステにおけるステファノ・マリツァ国際

ピアノコンクール第2位入賞。入賞者演奏会の模様はイタリアにてテレビ放映される。2006年のモーツァルト・イヤーにはザルツブルガー・ゾリステンとモーツァルトのピアノ協奏曲第12番K.414を共演。フロレンターノ・ロッソマンディ国際ピアノコンクール入賞。2008年3月銀座王子ホールでのピアノ・リサイタルを皮切りに、ソロ・室内楽・歌曲伴奏の分野で活動。2008年から続けているレクチャー・コンサートは、毎回評判を呼んでいる。2011年より年3回シリーズのトークコンサートを開催。桐朋教育研究所主催の桐朋講座にて講師を務める。

